

共立薬大が慶大と合併へ

08年4月を目標に協議スタート

慶應義塾大学(塾長安西祐一郎氏)と共立薬科大学(理事長橋本嘉幸氏)は11月20日、2008年4月の合併を目指して、協議を開始することに合意したと発表した。「両法人合併推進会議」(仮称)を立ち上げて、学生の受益を最優先に考えながら、双方の歴史と現状を尊重し、また双方に不利益が生じないように、共立薬大という名称や合併方法なども含め、具体的な検討を進めていくことになる。

共立薬大は従来よりも高い水準で、医療及び薬学の教育研究を推進していくという考えの下、11月6日、慶大に対して正式に合併の申し入れを行った。慶大も合併が質的充実・発展につながると判断。同20日の評議員会で、①法人の合併を前提として協議に入る②07年3月をメドに、両法人間で合併する旨の合併協定書を締結する③合併協定書を締結した場合には、08年4月1日をメドとして、慶應義塾に薬学部及び大学院薬学研究科を設置する——ことを決定した。

合併の背景に関して安西塾長は、▽薬学教育6年制の実施▽高度な専門知識を持った薬剤師の養成▽薬に関する政策立案及び実践において社会をリードする多様な人材の育成▽広く教養教育を受けられ、かつ多様な教育機会と人的交流に恵まれる場と、長期にわたる高度な病院実習を可能にする環境確保——など、多様なニーズがあると指摘した。

その上で、「総合大学としての慶大の9学部、11の全研究科および学内研究組織は、薬学教育、薬学研究、薬学を通じた社会貢献に関して、それを発展、進化させることが可能だ」と説明。「合併に伴い、連携や研究者交流による研究水準の向上が期待され、質の高い学生の確保など、私学が直面している競争的環境にも、極めて有利に作用することが期待される」と述べ、「双方に大きなメリットがある」ことを強調した。

共立薬大が合併を希望した理由について橋本理事長は、「医療の中で実力を示すことのできる知識を持つ薬剤師を輩出することが薬



握手する両大学の関係者

科大学の使命。それには実務実習が重要になる。附属病院を持たない共立薬大のような単科薬科大学の場合は、実習を外部の病院にお願いせざるを得ない」とした上で、「慶大には医学部があり、附属病院、薬剤部がある。慶大と合併が成立すれば、実務実習で絶大な力を発揮すると考えた」と語った。

また、共立薬大は4年制学科も設置しているが、「4年制では創薬などの薬学研究を柱

に据えており、慶大との合併により、医学部や理工学部など共同して、立派な人材を育成できると思う」と述べた。

合併に伴う共立薬大の名称に関して橋本理事長は、「われわれにとっても悩みどころ。76年間の伝統を持つ共立薬科大学には、それに見合った卒業生がおり、そうした人たちの心証、さらに教員の考え方などを踏まえると、名前は極めて重要なポイント」との認識を示し、「名前を残すか残さないかなど、こういった形にするのか、今後の慶大との話し合いを通じて考えていきたい」と話した。

薬科大学再編の序章か

薬学単科大学と総合大学の合併という今回の構図は、薬学6年制に伴う長期実務実習の実施、少子化による受験生・入学者の減少などに対し、薬科大学が生き残りを模索した結果と言える。

共立薬大の悩みは他の薬科大学にも共通するものであり、また総合大学も薬学部を持つことによって、受験生のニーズに幅広く応えることが可能となる。それだけに、こうした動きが他の薬科大学へも波及していくことも考えられ、今回の発表は薬科大学再編への序章と見ることもできそうだ。

東西で合同就職説明会開く

N P h A

保険調剤薬局経営者の全国組織である日本保険薬局協会(N P h A)は、昨年の11、12月に東西で「合同就職説明会」を開催した。説明会は前年に続き今回が2回目。会場では、集まった多くの薬学生が、真剣な眼差しで出展企業の説明に聞き入ったり、人事担当者や質疑を交わす姿が見られた。

説明会の開催は、東京が11月26日で東京交通会館イベントホール、大阪は12月3日で梅田スカイビル・タワーウエストであった。出展企業は、東京会場が前年の43社を上回る49社、大阪会場も31社と前年より増加した。3年生を中心に東京会場には400人近く、大阪会場にも150人近い薬学生が訪れた。

薬学生向けの就職セミナーは数多く行われているが、N P h Aの主催する説明会は、出

明確な目的を持った学生が参加

展企業が調剤薬局に限られている関係から、かなり明確な目的意識を持って参加している学生が多く、「質の高い説明会」だとの声がよく聞かれた。



N P h A 合同就職説明会(東京会場)

pha-net
薬学生とメディカル業界のかけ橋 ファーネット

きっとミツカル!
薬学生
のための
就職ナビ

pha-net は薬学生のみさんの就職活動をサポートするために誕生したWEBサイトです。病院・薬局へのエントリーを始め全国10万件の医療機関の中からあなたがキョウミを持った企業に対して採用情報のリサーチを行うリクエストシステムなどを活用していただけます。

» <http://www.pha-net.jp>

株式会社 ユニヴ ファーネット担当 TEL : 06-6361-3601 E-mail : pha-net@univ.co.jp

●大学生新卒採用支援 <http://www.univ.co.jp>
●人材紹介(許可番号 27-ユ-020104) 薬剤師に特化した転職サイト <http://pha.univ-med.jp> 医療系人材向け転職サイト <http://www.univ-med.jp>
●人材派遣業(許可番号 27-020342) ●広告制作 ●イベントプロデュース

本社/〒530-0047 大阪市北区西天満3-4-15 公冠ビル2F TEL.06-6361-3601(代) FAX.06-6361-8710
東京支社/〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-2 アマンド赤坂ビル7F TEL.03-5549-2420(代) FAX.06-5549-2421
九州支社/〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7 天神クリスタルビル14F TEL.092-721-1027(代) FAX.092-721-1026

HUMAN NETWORK
UNIV